

## 平成21年5月期 第3四半期決算短信

平成21年4月1日

上場会社名 株式会社 ハニーズ  
 コード番号 2792 URL <http://www.honeys.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成21年4月13日

(氏名) 江尻 義久  
 (氏名) 西名 孝

TEL 0246-29-1111

上場取引所 東

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成21年5月期第3四半期の連結業績(平成20年6月1日～平成21年2月28日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年5月期第3四半期	45,757	—	2,362	—	2,448	—	1,067	—
20年5月期第3四半期	43,893	15.1	4,860	△8.5	4,920	△7.4	2,633	△10.1

  

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年5月期第3四半期	38.27	—
20年5月期第3四半期	94.40	—

## (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	円 銭	
21年5月期第3四半期	33,672	—	22,322	—	66.3	800.09	—	
20年5月期	33,320	—	22,234	—	66.7	796.92	—	

(参考) 自己資本 21年5月期第3四半期 22,322百万円 20年5月期 22,234百万円

## 2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年5月期	—	—	—	35.00	35.00
21年5月期	—	—	—	—	—
21年5月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

## 3. 平成21年5月期の連結業績予想(平成20年6月1日～平成21年5月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	61,000	0.2	3,500	△53.8	3,500	△54.0	1,700	△58.6	60.93

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

## 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無  
 新規 — 社(社名) ) 除外 — 社(社名) )

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年5月期第3四半期	27,900,000株	20年5月期	27,900,000株
② 期末自己株式数	21年5月期第3四半期	67株	20年5月期	56株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年5月期第3四半期	27,899,936株	20年5月期第3四半期	27,899,944株

## ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・ 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・ 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

21

20

21

31

	58,500	1.1	3,350	55.1	3,350	55.8	1,600	61.2	57	34

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な金融危機の深刻化や世界景気の一層の下振れが懸念されるなか、輸出の大幅な落ち込みや個人消費の冷え込み等、景気の急速な悪化が続きました。

当社グループが属する婦人服カジュアル専門店業界は、消費者マインドが悪化するなかで価格競争が強まり、大変厳しい経営環境となりました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、既存店の活性化に向けた施策を実施してまいりました。各ブランド（「シネマクラブ」、「ジェイハニー」、「コルザ」、「グラシア」等）のターゲットをより明確にしたほか、素材にこだわった定番商品の企画にも注力しました。さらに、こうした商品企画と連動させた新設什器を順次投入し、幅広い客層を意識した売場づくりに取り組みました。環境悪化が急速に進む局面でもあり、価格訴求にも柔軟に対応できるように努めております。引き続き多店舗展開を図った結果、当第3四半期連結会計期間末における国内店舗数は898店舗となりました。

また、成長持続へ向けた新たな事業として、自社で運営する通販サイト「HONEY'S ONLINE SHOP」をスタートしました。EC事業室を新設し専用スタジオも開設する等、早期の収益化を図るべく陣容強化を進めております。

中国子会社である好麗姿（上海）服飾商貿有限公司（注）におきましては、当第3四半期連結会計期間末における直営店舗数は90店舗となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、売上高457億57百万円、営業利益23億62百万円、経常利益24億48百万円、四半期純利益10億67百万円となりました。

（注）好麗姿（上海）服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3億52百万円増加して336億72百万円となりました。これは、差入保証金等が増加したことによります。

負債については、前連結会計年度末に比べて2億63百万円増加して113億49百万円となりました。これは、短期借入金が増加した一方で、未払法人税等が13億58百万円減少したことによります。

純資産については、前連結会計年度末に比べて88百万円増加して223億22百万円となりました。これは、利益剰余金が増加したことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成21年5月期の業績予想につきましては、前回予想（平成21年1月7日発表）を修正しました。詳細につきましては、本日付で別途発表しました「通期業績予想の修正および配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
該当事項はありません。
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
  - ① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
  - ② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準を原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。  
これによる損益に与える影響はありません。
  - ③ 「連結財務諸表作成における在外子会社の会計処理に関する当面の取扱い」(企業会計基準委員会 平成18年5月17日 実務対応報告第18号)を第1四半期連結会計期間から適用しております。  
これによる損益に与える影響は軽微であります。
  - ④ 「リース取引に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成5年6月17日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成6年1月18日 最終改正平成19年3月30日 企業会計基準適用指針第16号)を第1四半期連結会計期間から早期に適用し、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理から通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理に変更し、リース資産として計上しております。  
また、リース資産の減価償却の方法は、リース期間を耐用年数とし、残存価額をゼロとして算定する方法によっております。  
なお、リース取引開始日が適用初年度前の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を引き続き採用しております。  
これによる損益に与える影響は軽微であります。

	( 21 28 )	( 20 31 )
	2,853,115	2,010,677
	2,413,637	3,504,538
	5,864,000	5,929,819
	410,000	
	809,478	908,827
	1,637	3,534
	<u>12,348,594</u>	<u>12,350,328</u>
	8,452,432	8,689,763
	3,284,358	3,183,608
	<u>11,736,791</u>	<u>11,873,371</u>
	55,650	66,538
	111,324	91,002
	<u>166,974</u>	<u>157,541</u>
	9,064,717	8,614,652
	389,468	333,707
	33,956	9,021
	<u>9,420,229</u>	<u>8,939,339</u>
	21,323,995	20,970,252
	<u>33,672,590</u>	<u>33,320,580</u>
	1,604,936	1,902,231
	3,645,420	2,585,120
1	383,000	180,800
	46,973	1,405,699
	<u>3,713,484</u>	<u>4,156,762</u>
	<u>9,393,814</u>	<u>10,230,614</u>
	1,170,000	280,000
	659,441	553,527
	126,630	22,307
	<u>1,956,071</u>	<u>855,835</u>
	<u>11,349,885</u>	<u>11,086,449</u>

( )

( 21 28 ) ( 20 31 )

	3,566,800	3,566,800
	3,941,880	3,941,880
	15,341,953	15,250,650
	327	317
	<u>22,850,306</u>	<u>22,759,013</u>
	474	1,461
	458,067	502,695
	<u>69,059</u>	<u>23,648</u>
	527,601	524,882
	<u>22,322,704</u>	<u>22,234,130</u>
	<u>33,672,590</u>	<u>33,320,580</u>

(2)

	(	20	)
		21	28
		45,757,905	
		19,753,114	
		<u>26,004,790</u>	
		23,642,210	
		<u>2,362,580</u>	
		3,127	
		321	
		94,885	
		33,676	
		22,188	
		<u>32,043</u>	
		186,243	
		49,021	
		29,722	
		<u>21,529</u>	
		100,273	
		<u>2,448,550</u>	
		3,916	
		769	
		<u>4,686</u>	
		69	
		126,762	
		110,775	
		21,507	
		<u>259,113</u>	
		2,194,122	
		1,183,340	
		57,019	
		<u>1,126,321</u>	
		<u>1,067,800</u>	

(3)

( )

( 20 21 28 )

	2,194,122
	1,489,664
	10,888
	110,775
	29,722
	105,913
	23,037
	3,448
	49,021
	700
	91,500
	1,057,395
	49,671
	261,279
	60,511
	243,768
	209,750
	4,055
	208,191
	4,765,525
	3,448
	52,956
	2,949,348
	1,766,668
	30,000
	30,000
	1,470,550
	1,800
	58,920
	450
	660,306
	189,163
	29
	170
	1,999,123
	3,938,080
	2,875,898
	1,200,000
	107,800
	66,004
	12,521
	9
	976,498
	1,099,347
	24,454
	842,438
	1,980,677
	2,823,115

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結会計期間(自平成20年12月1日至平成21年2月28日)  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成21年2月28日)

全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める婦人衣料及び雑貨等の製造販売事業の割合が、いずれも90%を超えるため、事業の種類別セグメントの記載を省略しております。

【所在地別セグメント情報】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成21年2月28日)

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

当第3四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成21年2月28日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自平成20年6月1日至平成21年2月28日)  
該当事項はありません。

「参考資料」

(1) (要約) 前四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科 目	前年同四半期 (平成20年5月期 第3四半期)
	金額
I 売上高	43,893,751
II 売上原価	18,508,172
売上総利益	25,385,578
III 販売費及び一般管理費	20,525,541
営業利益	4,860,036
IV 営業外収益	102,730
V 営業外費用	42,191
経常利益	4,920,575
VI 特別利益	5,463
VII 特別損失	180,766
税金等調整前四半期純利益	4,745,273
法人税、住民税及び事業税	2,084,759
法人税等調整額	26,737
四半期純利益	2,633,775

## (2) (要約) 前四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成20年5月期 第3四半期)
区分	金額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	
税金等調整前四半期純利益	4,745,273
減価償却費	1,317,570
減損損失	81,336
退職給付引当金の増減額(△：減少額)	91,136
貸倒引当金の増減額(△：減少額)	△ 5,463
受取利息及び受取配当金	△ 3,875
支払利息	32,462
割賦手数料	3,693
固定資産売却損	113
固定資産除却損	51,278
売上債権の増減額(△：増加額)	792,925
たな卸資産の増減額(△：増加額)	△ 683,685
仕入債務の増減額(△：減少額)	18,385
未払金の増減額(△：減少額)	33,440
未払費用の増減額(△：減少額)	△ 251,187
未払消費税等の増減額(△：減少額)	△ 144,984
その他	△ 34,181
小計	6,044,236
利息及び配当金の受取額	3,875
利息の支払額	△ 38,948
法人税等の支払額	△ 4,277,071
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,732,091
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
定期預金の預入による支出	△ 40,000
定期預金の払戻による収入	80,000
有形固定資産の取得による支出	△ 2,268,677
有形固定資産の売却による収入	3
無形固定資産の取得による支出	△ 15,443
投資有価証券の取得による支出	△ 450
差入保証金の差入による支出	△ 1,164,977
差入保証金の回収による収入	222,154
保険積立金の積立による支出	△ 29
新規連結子会社取得による支出	△ 9,000
新規連結子会社取得による収入	95,647
その他	△ 3,072
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 3,103,845
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入れによる収入	3,508,500
短期借入金の返済による支出	△ 1,575,950
長期借入金の返済による支出	△ 227,792
割賦未払金の支払額	△ 111,660
配当金の支払額	△ 697,498
財務活動によるキャッシュ・フロー	895,599
<b>IV 現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	3,553
<b>V 現金及び現金同等物の増減額(△：減少額)</b>	△ 472,601
<b>VI 現金及び現金同等物の期首残高</b>	2,270,849
<b>VII 現金及び現金同等物の 四半期末残高</b>	1,798,248

6. その他の情報

【販売の状況】

品目別販売実績

品目	当第3四半期連結会計期間 (自 平成20年12月1日 至 平成21年2月28日)		
	金額(千円)	前年同四半期 連結会計期間比(%)	構成比(%)
トップス	5,908,874	89.6	42.6
ボトムス	2,333,946	118.6	16.8
外衣	3,904,559	88.0	28.1
雑貨	1,724,720	107.3	12.5
合計	13,872,100	95.0	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

品目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成20年6月1日 至 平成21年2月28日)		
	金額(千円)	前年同四半期 連結累計期間比(%)	構成比(%)
トップス	22,853,474	97.8	49.9
ボトムス	8,561,768	121.0	18.7
外衣	8,994,220	100.2	19.7
雑貨	5,348,441	119.9	11.7
合計	45,757,905	104.2	100.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。